

第2章

たむら「人」「郷」「夢」プロジェクト

前期基本計画においても、少子高齢化や人口減少、定住人口の拡大等を主要課題として取り組んできましたが、本市の人口は、基本構想策定時の想定を上回る速度で減少しており、持続可能で活力あるまちづくりを進めるためには、より一層積極的に、戦略的に施策を講じていかななくてはなりません。

よって、後期基本計画においても、人口減少や少子化・高齢化の進行等を喫緊に直面する最重要課題として捉え、「人口減少を抑制する」という強い決意の下、市民の力・地域の力を得て、定住環境の向上を図るため、次の“たむら「人」「郷」「夢」プロジェクト”を基本戦略として位置づけ、6つの基本方針と新たな柱「郷土の復興」を効果的・効率的に融合させながら、市民・地域・関係機関と力を合わせて全力で推進していきます。

将来人口目標

平成33年の推計値を下限値として捉え、本計画の着実な実行により、推計値を上回る人口を目標にまちづくりを進めていきます。

| | 基本構想策定時 | 現状 | 推計値 |
|----|-----------------------|---------------------------|-----------------------|
| 人口 | 43,253人 (H17国勢調査時) | 37,833人 (H26.10.1現住人口) | 33,160人 (H33年人口予測) |

“たむら「人」「郷」「夢」プロジェクト”の趣旨

“たむら「人」「郷」「夢」プロジェクト”は、前期基本計画から取り組んでいる、田村市の明日を創る戦略的なプロジェクトです。

まちづくりの基本理念の核になる「人」「郷」「夢」のテーマごとにプロジェクトを定め、プロジェクトに応じて分野毎の施策を横断的に組み合わせながら、田村市の持続可能なまちづくりをリードしていくものです。

1. 「人」づくり重点プラン
2. 「郷」づくり重点プラン
3. 「夢」づくり重点プラン

1 「人」づくり重点プラン

プランの趣旨

田村市の将来のまちづくりを担うのは、ここで育つ子どもたちです。しかし、教育、安全、食生活など子どもたちを取り巻く環境は厳しい状況にあります。子どもたちが安心して住み続け、希望のもてるまちを市民と行政が一丸となって創り上げていきます。

また、子どもたちを地域みんなで愛情をもって育てていく環境づくりをはじめ、スポーツや国内外との交流、学習、地域コミュニティを通じ、心もからだも健康で、一人ひとりの個性や感性、能力を発揮できる仕組みづくりや人材の育成に努め、将来を担う「人」づくりに取り組みます。

関連施策

①子育て支援施策の推進

- 安全で安心な子どもの居場所づくりの推進
- 子育て支援のためのファミリーサポート組織の育成・支援
- 子どもの頃からの基本的な生活習慣・運動習慣の定着

②教育・保育施設などの整備・充実

- 幼保一元化施設の整備推進及び子育て支援センターの充実

③学校規模・配置の適正化

- 少子化に伴う複式学級解消に向けた学校規模の適正化推進による教育環境の整備

④教育内容の充実

- 中学校単位での「連携型小中一貫教育」の推進
- 外国語指導者の派遣や海外派遣事業の充実など、国際化に対応した人材育成
- 高度情報化に対応した情報教育の推進
- 県立船引高等学校への支援の充実と県立特別支援の開校に向けた支援

⑤青少年健全育成活動への支援

- 「田村っ子ルール10」の一層の普及と啓発

⑥生涯学習・スポーツ・レクリエーション活動の充実

- 生涯学習人材バンクの構築
- スポーツ推進委員やスポーツ少年団指導者の育成・充実
- 地域活性化の拠点となる生涯学習を中心とした複合的な施設の整備

2

「郷」づくり重点プラン

プランの趣旨

人口減少・高齢社会の進行から、持続可能な自立した地域社会を構築するためには、地域の活力を高める必要があります。

本市の発展を支えてきた農林業や商業など産業の価値を見つめ直し、知恵を出し合い、地域の特性を活かした様々な取り組みが不可欠です。

また、安全で安心できる快適な生活は市民みんなの願いです。そのため、防犯、防災、救急医療などの環境整備に向け、市民、事業者、行政が一体となってその実現を目指します。

関連施策

①収益性の高い農業の推進と活力ある林業の推進

- 集落毎の「人・農地プラン」の策定
- 農産物の高付加価値化の推進
- 農産物の風評被害の解消
- 山林の適正管理と田村杉の特産品化の推進
- 林業の復興を目指し計画的な整備を推進

②活力ある商業の振興

- 消費者ニーズに対応した異業種連携による魅力ある商店街の形成支援

③企業誘致の促進と雇用の確保

- 企業撤退跡地及び統廃合などによる学校跡地への企業誘致の推進
- 既存の工業団地を含む産業団地の整備
- 事業者の帰還促進

④豊かでうるおいある住環境の整備

- 地域防犯体制の充実にに向けた警察署誘致活動の推進
- 夜間診療、休日当番医制事業等救急医療体制の確保と二次、三次医療との連携強化
- 災害時避難行動要支援者の避難支援体制の構築
- 障害者福祉施設の充実
- ユニバーサルデザインの視点に立った、人にやさしい環境づくり

3 「夢」づくり重点プラン

プランの趣旨

広大な阿武隈山系に抱かれ、緑豊かな自然が様々な命を育てている本市には、先人から受け継がれた文化や伝統、地域コミュニティが息づいています。市民すべてがこのまちを愛し、いつまでも「夢」をもつことが大切です。

そのためには、市民が一体となって地域コミュニティを形成し、市民との協働によるまちづくりに取り組みます。

関連施策

①一人ひとりを大切にしたい快適な生活環境の創造

- 本市独自の「コンパクトシティ」^{※1}の形成に向けた研究・実践
- 市民の提案制度やワークショップなど市民参加によるまちづくりの推進
- 時代の変化に適した行政組織の再編

②地域コミュニティ活動の活性化

- 地域住民の自主的なコミュニティ活動への支援
- 地域コミュニティ活動の核となる組織設立への働きかけ
- 田村市特有の様々な資源を再発見・創造する市民運動「(仮称)田村市なんでも一番コンテスト」^{※2}の展開

③自然環境の保全と継承

- 環境にやさしい暮らし（エコライフ）の普及
- 新エネルギーの利用促進と省エネルギーの推進による資源循環型社会の推進

※1 一定の地区内において、医療・福祉、教育・文化、行政、商業施設等の近接化・集約化を図ることにより、人々の交流やにぎわいを創出し、少子高齢化でも暮らしやすい生活基盤を形成する政策。

※2 テーマや分野は問わず、田村市内のナンバー1、オンリー1を市民で創る試み。